



## 平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所  
コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻本 治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 上田 孝徳  
四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 06-6911-2351  
平成30年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	19,079	5.9	1,812	9.2	2,566	29.8	1,796	35.7
30年3月期第2四半期	18,014	4.8	1,660	△0.4	1,976	55.1	1,324	52.8

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,214百万円 (△2.6%) 30年3月期第2四半期 2,274百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	71.77	—
30年3月期第2四半期	52.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	69,459		58,556			83.0
30年3月期	68,699		56,642			81.2

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 57,674百万円 30年3月期 55,760百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
31年3月期	—	13.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	4.1	4,700	1.4	4,900	4.2	3,300	1.6	131.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期2Q	27,829,486 株	30年3月期	27,829,486 株
31年3月期2Q	2,791,161 株	30年3月期	2,791,024 株
31年3月期2Q	25,038,352 株	30年3月期2Q	25,038,551 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済政策、金融緩和策を背景として、企業収益の改善、設備投資の増加、個人消費の持ち直し並びに雇用及び所得環境が改善されるなど、引き続き景気は緩やかな改善傾向で推移しました。

海外経済におきましては、欧州及び米国では緩やかな回復傾向が持続し、中国をはじめとするアジア経済も持ち直しの動きが続きました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、建設機械市場におきましては、中国地方豪雨復旧作業向け汎用ポンプの需要が建機レンタル市場を中心に高まり、また後半にかけては台風災害対策ポンプの需要が増加し、売上高は増加しました。

設備機器市場におきましては、工場設備・浄化槽向けの需要は比較的堅調に推移し売上高は増加しましたが、水処理プラント関連、脱水機などの売上高は減少しました。

海外部門では、北米市場におきましては、建設市場、鉱山市場は引き続き安定した状況で推移し、売上高は前年並となりました。アジア市場におきましては、新興国の市況に依然不透明感がありましたが、インフラ工事の需要は引き続き増加傾向にあり、また、設備市場への販売が堅調に推移したことから、売上高は増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は19,079百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ1,065百万円(5.9%)の増収、営業利益は1,812百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ152百万円(9.2%)の増益、また、円安に伴う為替差益の計上等により経常利益は2,566百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ589百万円(29.8%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,796百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ472百万円(35.7%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は69,459百万円と前連結会計年度末に比べ759百万円増加しました。

これは、主に現金及び預金が1,535百万円、たな卸資産が1,014百万円、有形固定資産のその他(純額)が548百万円、投資有価証券が584百万円、長期貸付金の増加等により投資その他の資産のその他が678百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が3,669百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、10,903百万円と前連結会計年度末に比べ1,153百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1,308百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、58,556百万円と前連結会計年度末に比べ1,913百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が1,496百万円、為替換算調整勘定が336百万円それぞれ増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は83.0%(前連結会計年度末81.2%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成30年5月17日に発表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,566	15,102
受取手形及び売掛金	18,007	14,338
有価証券	1,690	1,259
たな卸資産	8,018	9,033
その他	487	916
貸倒引当金	△35	△36
流動資産合計	41,734	40,613
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,547	7,575
その他(純額)	3,587	4,135
有形固定資産合計	11,135	11,711
無形固定資産	588	630
投資その他の資産		
投資有価証券	13,164	13,748
その他	2,232	2,910
貸倒引当金	△1	△1
投資損失引当金	△154	△154
投資その他の資産合計	15,241	16,503
固定資産合計	26,964	28,845
資産合計	68,699	69,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,956	4,647
未払法人税等	781	740
賞与引当金	681	657
その他	2,582	2,802
流動負債合計	10,001	8,847
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	800	800
引当金	155	162
退職給付に係る負債	188	179
その他	211	213
固定負債合計	2,055	2,055
負債合計	12,057	10,903
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	42,486	43,983
自己株式	△2,402	△2,402
株主資本合計	53,170	54,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,069	2,133
為替換算調整勘定	544	880
退職給付に係る調整累計額	△22	△5
その他の包括利益累計額合計	2,590	3,008
非支配株主持分	881	881
純資産合計	56,642	58,556
負債純資産合計	68,699	69,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	18,014	19,079
売上原価	11,973	12,757
売上総利益	6,040	6,321
販売費及び一般管理費	4,380	4,509
営業利益	1,660	1,812
営業外収益		
受取利息	108	120
受取配当金	110	120
為替差益	22	453
その他	140	87
営業外収益合計	382	782
営業外費用		
支払利息	4	4
固定資産売却損	38	—
その他	23	24
営業外費用合計	65	28
経常利益	1,976	2,566
税金等調整前四半期純利益	1,976	2,566
法人税、住民税及び事業税	705	784
法人税等調整額	△63	△44
法人税等合計	641	739
四半期純利益	1,334	1,826
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,324	1,796

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,334	1,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	824	64
為替換算調整勘定	14	306
退職給付に係る調整額	99	17
その他の包括利益合計	939	387
四半期包括利益	2,274	2,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,277	2,214
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。